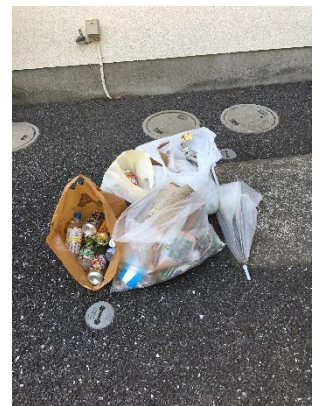


第20回定例会

日時 平成30年6月2日(土) 14:00~15:00 地域清掃
15:00~17:00 ミーティング
場所 地域清掃:自治会館前→小田急線沿線側道→自治会館前
ミーティング:自治会館にて
出席者 5名

1 地域清掃

- 駅の近くにタバコの吸殻が多かった。
- 線路の柵内に空き缶、吸殻などのゴミが多かった。
- 犬のフンが2箇所あった。今回、メンバーが、長いフン取り棒を持参してくださったため、柵の奥まで清掃出来た。



- 気温が高くなってきたので、今後はミーティング終了後に清掃を行う。
※7月は、ミーティング終了後、白鳥公園の倉庫整理を行う予定。

2 「どうする?災害時の動物避難~被災地の事例から学ぶ飼い主の備え~」から学ぶ

今回の定例会から、2月4日の東京都獣医師会主催のセミナー資料から学びを始める。今月は、「災害時の動物救護の目的」を学んだ。目的はいくつかあったが、当サークルの目的は次の2点であると考える。

(1) 避難所の運営を支援する。

動物に関連するトラブルを防ぐ。運営側の負担を軽減する。

⇒被災者(人)の受け入れに集中できるように、動物に関連することは飼い主が飼い主同士協力しあう「自立支援」。

(2) 大規模災害発生時の動物救護活動が開始するまでは、なんとか飼い主の自助と近所付き合いや飼い主同士の共助で乗り切らなければならない。

活動を進めていくと広がりも出てくるが、その都度、上記の目的に立ち返りながら活動していくことを確認した。

3 夜間訓練について

翌日の夜間訓練のスケジュールの確認。

担当になっている紙食器作りについて検討。

- ・今回は汁物ではないため、厚手でなくてもよい。
- ・新聞は枚数が重なると折りにくいため、広告で作ることになった。

4 その他

- (1) メンバーが、5月のイベントに参加していただいた方々の犬の写真をアルバムに追加してくださった。アルバムを参加者にお渡しする。
- (2) 参加ワンちゃんが、5月のイベントの際に参加者よりお借りしたゲージを使って、ゲージに入る練習を始め、少しずつだが、ゲージに慣れてきているとの報告があった。このようなイベントを繰り返すことで、飼い主さん同士の情報交換や目的にあった共助の関係を作っていけると考える。
- (3) 5月のイベントでは「訓練」という言葉を使ったが、もっと親しみやすい表現にした方がよい。11月のイベントでは、「ペットと同行避難体験」が良いのではないだろうか。
- (4) 一人用のテント体験について、実際にテントで避難することを想定すると、人の避難に必要な物もテントに入れるほうがより現実的な体験になるのではないか。

■次回の定例会

7月7日（土）15：00～ ミーティング

ミーティング終了後 白鳥公園の倉庫整理

以上